

聖霊降臨節第8週 主日礼拝

2018年7月8日 第一礼拝(午前8:00~) 第二礼拝(午前10:30~) 夕拝(NBI夏期講座に合流)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『エペソ人への手紙』2章8-10節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌10「 ^{あめつち} 地に勝る」	司会者	
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	司会者	
代表祈禱	……………	司会者	
感謝の賛美	新聖歌143「いと ^{とと} 尊き」	司会者	
聖書朗読	『マタイの福音書』20章1-16節(新約39頁)	司会者	
黙想	……………	司会者	
説教	「 ^{ここ} 地上から ^{てん} 天へ」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌339「 ^{たかね} 恵みの高き嶺」	司会者	
感謝の献金	(新聖歌58)	司会者	
感謝祈禱	……………	横堀 信子姉	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌61「 ^{みめぐ} 御恵みあふるる」	司会者	
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	司会者	
※祝福の祈り	……………	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：山崎 敬典兄 会：笹川 清子姉 長谷川睦子姉	音響・録音：片山 健司兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：片山 初子姉 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

1. 「天の御国」の主役は労働者ではなく主人(神)のほう。救いは、行いへの報酬ではなく恵み(エペソ2:8)
2. 人の心は知らずして救いに渴いている。だが行いへの努力では渴きは満たされず、罪悪感を強めるだけ
3. 神はあらゆる者に恵みを与えることを願っている。それを受け取るとき、地上から天の御国は始まっている

先週の暗唱聖句

「心の貧しい者は幸いです。天の御国はその人たちのものだからです」(『マタイの福音書』5章3節)

今週の暗唱聖句

「あなたがたは世の光です」(『マタイの福音書』5章14節)

牧師のサイン ()

個人、団体からの来信

2018年7月8日

東京基督教大学より、「支援会報」第5号および夏期特別献金のお願い/
北海道聖書学院より「学院通信」第85号/
新潟主の港キリスト教会より、牧師就任按手式のご案内[9月22日(土)午後]

先週の集会出席者数

7/1(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性-	幼児女子1 小学女子2 中学女子- 高校女子- 女児計3 成人女性2
	第一礼拝	男3 女1	※月に一回、実用書道教室を開催
	聖餐礼拝(子ども)	男11 女19 男児2 女児5	7/2(月) 月曜家庭集会 (休会) 7/4(水) ネヘミヤ祈禱会 男6 女6
	夕拝	男1 女1	7/6(金) シャベリ場タビタ 男- 女3 7/6(金) 金曜祈禱会 男1 女4

諸集会のご案内

	※月に一回、実用書道教室を開催		
7/9(月)午後8:00	月曜家庭集会	山崎岩雄兄宅	
7/11(水)午後7:30	新潟山形僚禱会	教会堂	司会：片山 勝三兄
7/13(金)午後1:30	シャベリ場タビタ	渡邊智子姉宅	問合せ先：長谷川睦子姉
7/13(金)夜	金曜祈禱会	教会堂	

7/15(日) 聖霊降臨節第9週

第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：佐藤 繁実兄		
第二礼拝 午前10:30	司会：片山 浩司兄 集会：長谷川睦子姉 横堀 信子姉	音響・録音：山崎 敬典兄 説教：辺土名 誠治伝道師 説教の録画：片山 勝三兄	感謝祈禱：横堀 正美兄 ※掃除当番は下表参照
掃除当番順	7/1[笹川 清子姉] 7/22[渡邊 智子姉]	7/8[長谷川睦子姉] 7/29[猪爪 和美姉]	7/15[横堀 信子姉]
主日の予定	礼拝：『マタイの福音書』5章1-12節より「私たちは幸いです」 カナン訪問 午後2:00~ 進行・お話：小山千春姉		
夕拝			

報告

1. 礼拝の感謝
主日礼拝の恵みを感謝します。この後は昼食をいただき、午後から会堂建築の学び会を持ちます。教会員の方々はご参加ください。
2. 夏期公開講座について
本年も新潟聖書学院主催の夏期講座が新潟福音教会で行われます。本日午後7時より公開講演、そして9日(月)および10日(火)に講義が持たれます。いずれも申し込みの必要はありませんが、二日目および三日目は有料となります。案内チラシをご確認の上、奮って参加しましょう。
- 3.

最近、季節に関わりなく、ディスカウント・セールやバーゲン・セールなどと銘打って商戦もエスカレートする一方で。ディスカウントというのは文字通り割引のことで、何かを額面以下に評価することです。たとえば定価一萬円の品物を五千円で売るとか、あの人は大風呂敷だから、話半分に聞くなどということもこのディスカウントに入るでしょう。

これに対して、バーゲンというのは、掘り出し物のことで、一萬円の洋服が三萬円の価値があったりすることを指すわけです。しかし本来の意味は売買契約ということで、それは相手の所有物の価値を、最も高く評価するところに成立した、と言われています。つまり、ディスカウントとバーゲン、日本語では同じような感じで使われていますが、意味合いは逆方向を向いているわけです。

この二つの言葉は、いみじくも人間評価の相反する両面を示しているように思います。

まず、低く評価された人間、ということですが、かつて人間は地球が宇宙の中心だと思っていました。それがルネッサンス以後、地球は太陽の周囲をまわる一つの小さな惑星にすぎないということで、地球の価値がまず割り引かれてしまいました。生物進化論によれば、人間は猿の一種から進化してきたもので、特別尊いことはないし、また唯物論によれば、精神も物質の運動にすぎないということになります。人間が万物の霊長であるという価値は、はるか額面以下にディスカウントさ

れました。聖書も罪人としての人間を低く評価し、「すべての人間は罪を犯したので、神の栄光を受けられなくなっている」(ローマ3・23)と云っています。

次に高く評価された人間についてですが、パスカルという人は、大宇宙の無限に対する人間の小ささを痛烈に意識しました。しかし彼は、「人間は考える葦である」と言い、広大無辺な宇宙をも、包むことのできる人間の思考力の大きさから、人間の価値を高めようとしたのです。

しかし、人間の評価を徹底的に高めてくださったのはイエス・キリストです。彼は、人間の評価を低くさせた元凶である罪を、十字架の贖罪の死によって処理してくださいました。そして復活されたことによって、人間の霊と心からだが、現在の状態より高くされ、完成されることを先取りとして示されたのです。

聖書にこうあります。「わたしの目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している」(イザヤ43・4)。これは神様が語られた言葉です。イエス・キリストの死という代価を払ってでも惜しくないというほど私たちを高価で尊い存在として認めてくださっているということです。つまり私たちを掘り出し物として扱ってくださるということです。これほどの神様の愛が注がれているのですから、「どうぞ私なんか」と思わず大切に人生を歩みたいものです。

雲海や
一天不壊の碧さあり
大谷碧雲居



2018年度教会目標 **「弟子の覚悟をもって」**

「自分の十字架を負ってわたしについて来ない者は、わたしの弟子になることはできません」

(『ルカの福音書』14章27節)



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



7/15(土)三浦綾子記念文学館開館20周年
「三浦夫妻の宝物(1)」メッセージ:原田憲夫

『氷点』『塩狩峠』などで知られる作家・三浦綾子さんの人生と文学を展示している三浦綾子記念文学館(北海道旭川市)を2週にわたって紹介します。学芸員・長友あゆみさん(写真左)と事務局長・難波真実さん(右)にお話を伺います。



Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGiN。ここから始まるあなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、ライフライン
の協力教会です。

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL:025-387-4934 FAX:025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

